



The consortium of universities in Akita

大学コンソーシアムあきた

平成19年度事業報告

秋田大学
秋田県立大学
秋田国際教養大学
ノースアジア大学
秋田看護福祉大学
秋田公立美術工芸短期大学
秋田栄養短期大学
聖霊女子短期大学
日本赤十字秋田短期大学
聖園学園短期大学
秋田工業高等専門学校
放送大学秋田学習センター
秋田職業能力開発短期大学校



ごあいさつ

大学コンソーシアムあきた

理事長 吉 村 升 (秋田大学学長)

この4月に秋田大学長に就任し、三浦 亮前秋田大学長の後任として大学コンソーシアムあきた理事長を拝命いたしました。

当コンソーシアムは、秋田県のバックアップを受けながら発足して以来3年間の萌芽期が過ぎ、更なる充実が期待されるところですが、県内の高等教育機関が連携を深め、地域における「知の拠点」としての役割を十分に果たし、地域の発展に貢献できる組織となるよう微力ながら尽力したいと考えております。

さて、本コンソーシアムの事業は大きく分けて、(1)連携公開講座、(2)単位互換事業、(3)高大連携授業、(4)社会人講座、(5)職員研修等の事業からなっておりますが、カレッジプラザを拠点に各種事業を展開するとともに、県民の要望により県南又は県北でも開催しております。

連携公開講座又は社会人講座においては、加入各大学から講師を派遣し各種テーマに基づき幅広い研究領域から、県民の求めるテーマに対して工夫しながら講座を開講しております。昨年度、連携公開講座では「秋田元気力講座～人が元気に、地域が元気に～」、「明るくしなやかシルバーライフ～人生後半をすこやかに～」の2つの連携公開講座を開講しました。わかりやすく、したしみやすさを重視した身近なテーマに、大変多くの県民の皆様から受講いただきました。今後も、地域に密接したテーマにより、秋田の活性化に役立つような講座を開設したいと考えております。また、社会人講座は、社会人の方々へ実学・教養などレベルの高い学びを提供する機会となっております。

高校生が大学等の講義を受講できる高大連携授業については、開講時期等を工夫しながら高校生等に興味のある授業を提供し、将来更に専門的分野への学びのきっかけをつくっていると言えます。

その他、単位互換事業においては、平成19年度から新たに国際教養大学と秋田看護福祉大学が加わり参加機関は11高等教育機関となり、大学等間の連携による単位互換授業への科目の提供数も増加しております。しかしながら、履修者実績が今ひとつ伸び悩んでおり、制度の充実を図るため検証・検討の上、更なる努力が必要と考えます。

本コンソーシアムの事業については、ホームページを立ち上げ更に充実したものとするため種々工夫しながら積極的に発信しており、アクセス数もかなり増加しております。今後も、当コンソーシアムは、大学の知的資源を県民に開放するための施設であるカレッジプラザを活動の拠点として、秋田の高等教育機関の活性化、地域貢献の中心となるよう努めてまいりますので、関係者の皆様には、引き続き特段のご理解とご支援をお願いいたします。

■連携公開講座

連携公開講座は、秋田県内の大学・短大等が連携して地域の課題に取り組み、その解決を目指す公開講座です。ひとつのテーマの下、複数機関の講師が連携して取り組むリレー式の講座で、平成19年度は、2つのテーマの下に計9大学等から多くの研究者が集いました。

●秋田の元気力講座～人が元気に、地域が元気に～

参加機関 秋田大学、秋田県立大学、国際教養大学、ノースアジア大学、秋田公立美術工芸短期大学

受講者数 受講登録者119名（1回平均23.5名）

第1回	19. 10. 27（土）13：30～15：00 テーマ：「『こまち依存症候群』から脱却せよ！」 講 師：秋田県立大学生物資源科学部生物環境科学科 佐藤 敦 特任教授	第7回	19. 11. 29（木）18：30～20：00 テーマ：「デザインは国境のない言葉＝日韓交流活動を通じて＝」 講 師：秋田公立美術工芸短期大学 官能右泰 准教授
第2回	19. 11. 9（金）18：30～20：00 テーマ：「夢は対岸から－地域活性化策：あなたの力が必要です！－」 講 師：元秋田経済法科大学教授・博士（国際関係） 千葉康弘 氏	第8回	19. 12. 1（土）13：30～15：00 テーマ：「グリーン・ツーリズムの可能性：農業と観光の融合した農村社会」 講 師：秋田県立大学生物資源科学部 荒樋 豊 教授
第3回	19. 11. 14（水）18：30～20：00 テーマ：「地域おこしのエネルギーをどう組み立てるか」 講 師：国際教養大学 勝又美智雄 教授	第9回	19. 12. 8（土）13：30～15：00 テーマ：「地域力の再認識とその活用」 講 師：秋田大学工学資源学部 坪井ひろみ 准教授
第4回	19. 11. 18（日）13：30～15：00 テーマ：「秋田県の地域経済活性化策」 講 師：ノースアジア大学経済学部 金子 憲 講師	第10回	19. 12. 13（土）18：30～20：00 テーマ：「人口減少に負けない秋田の元気なまちづくり」 講 師：秋田大学教育文化学部 島澤 諭 准教授
第5回	19. 11. 20（火）18：30～20：00 テーマ：「地産地消で地域を元気に！」 講 師：秋田県立大学生物資源科学部 谷口吉光 教授	第11回	19. 12. 21（金）18：30～20：00 テーマ：「国際協力と市民活動」 講 師：国際教養大学 森園浩一 教授
第6回	19. 11. 22（木）18：30～20：00 テーマ：「地域住民参加による美しい秋田の川の創造」 講 師：秋田県立大学生物資源科学部 松本 聰 特任教授		

●明るくしなやかシルバーライフ～人生後半をすこやかに～

参加機関 秋田大学、秋田県立大学、ノースアジア大学、秋田看護福祉大学、秋田栄養短期大学、日本赤十字秋田短期大学、聖園学園短期大学

受講者数 受講登録者95名（1回平均28.1名）

第1回	19. 11. 10（土）13：30～15：00 テーマ：「語り伝えたい秋田のことば」 講 師：秋田大学教育文化学部 日高水穂 准教授	第6回	20. 1. 9（水）13：30～15：00 テーマ：「共に楽しくボランティアを～育児支援と老人施設慰問～」 講 師：聖園学園短期大学 腰山 豊 教授
第2回	19. 11. 24（土）13：30～15：00 テーマ：「高齢者農業の可能性」 講 師：秋田県立大学生物資源科学部 荒樋 豊 教授	第7回	20. 1. 15（火）15：00～16：30 テーマ：「園芸療法～園芸をしながら健康つくり・生きがいづくりに挑戦～」 講 師：秋田県立大学生物資源科学部 神田啓臣 准教授
第3回	19. 12. 20（木）14：00～15：30 テーマ：「災害時における高齢者生活支援」 講 師：日本赤十字秋田短期大学 村上照子 教授	第8回	20. 1. 28（月）14：00～15：30 テーマ：「暮らしに役立つ介護論」 講 師：秋田看護福祉大学 渡部 誠 准教授
第4回	19. 12. 21（金）15：00～16：30 テーマ：「メタボリックシンドロームの予防について」 講 師：秋田栄養短期大学 佐藤 実 教授	第9回	20. 2. 6（水）14：00～15：30 テーマ：「心身の活力アップ」 講 師：ノースアジア大学 伊藤護朗 教授
第5回	19. 12. 22（土）13：30～15：00 テーマ：「すこやかにさわやかに高齢者の支援と財政管理」 講 師：ノースアジア大学法學部 古田重明 特任教授		

■ 社会人講座

この講座は、主に社会人を対象に「実学系講座」と「教養系講座」の2つを軸として質の高い学習機会を提供しています。平成19年度は12科目の多彩な講座を開講しました。



開講科目名／講師	受講申込者数
1 生と死を考える－より美しく生きるには－ 4回シリーズ 自他の生命を尊重しながら、自分らしく生き抜くことについて考察 聖霊女子短期大学 アンネリーゼ・デーケン 教授	31人
2 韓国の文化とグラフィック・デザインの魅力 4回シリーズ 世界をリードする韓国のグラフィックデザインを韓国の文化・生活・社会事情を通して解説 秋田公立美術工芸短期大学 官能 右泰 准教授	13人
3 元気に長生き健康生活～メタボとお酒とアロマテラピー～ 3回構成 メタボリック・シンドローム、お酒とメンタルヘルス、アロマテラピー、以上3つのテーマをして健康の維持やセルフケアへの関心を促進 秋田大学医学部保健学科 阿部 緑助 教授、米山奈奈子 准教授、村山志津子 准教授	18人・3回延30人
4 ドイツ民謡に親しむ 4回シリーズ 古くから親しまれてきたドイツ民謡の背景や由来を解説とともにドイツの文化や国民性を紹介 聖霊女子短期大学音楽科 佐藤 真弓 教授	12人
5 文学の読み方－日本文学における人間模様－ 3回シリーズ 近現代の日本文学を題材に、そこに描かれる人間関係などを読み解き、文学作品の楽しい読み方を紹介 秋田看護福祉大学 大久保健治 准教授	5人
6 経済がわかる ビジネスに活かす！経済記事の読み方 3回シリーズ 日本経済新聞を題材に新聞の経済情報の読み方、活用法を解説 国際教養大学 勝又美智雄 教授、山本 尚史 准教授、日本経済新聞社 丹治信広仙台支局長	43人
7 シルクロードの佛教美術～インドから日本へ～ 5回シリーズ インド生まれの佛教美術の伝播の経路とその様式の変化をシルクロードの文化遺産を紹介しながら解説 秋田公立美術工芸短期大学 井上 豪 准教授	26人
8 インドネシアのことばと文化 5回シリーズ インドネシアの文化・社会について解説しながらインドネシアの言葉を学習 秋田大学教育文化学部 三宅 良美 准教授	6人
9 経営とデザイン 5回シリーズ 企業経営におけるデザインの有効性とその活用方法について事例を交えながら解説 秋田公立美術工芸短期大学 五十嵐 潤 教授	19人
10 “日本人のための” 英語講座－実践で学ぶ発音の基礎－ 5回シリーズ+補習1回 英語の正確な発音を間違えやすいポイントを押さえながら解説し、発音練習を通して習得 秋田大学名誉教授 秋田県立大学名誉教授 三浦 順治 5回シリーズで計画したが授業進度を勘案し補講を実施	16人
11 児童文化と教育・保育 3回シリーズ 職場や家庭で保育・育児に関わる人を対象に様々な子どもの遊びについて講義と実技を交えて解説 聖園学園短期大学 腰山 豊 教授	21人
12 世界の紛争地でいま何が起きているのか 3回シリーズ 現代の武力紛争と国際人道法、紛争地における赤十字を中心とした現地救助活動について紹介 日本赤十字秋田短期大学 井上 忠男 教授、小川 里美 講師	27人

■ サイエンス プラザ

19年度からはじまったあたらしい事業です。普段は話しをする機会がない大学の研究者と市民がひとつのテーマの下、実際に見て触ったり、語り合ったり、さらには食してみたり、という実体験を通して、楽しみながら参加者の好奇心を満たす、研究者と市民が「知」の世界を通じて触れあう社交場を提供します。

平成19年度は1講座が開催され、新聞記事に取り上げられるなど、大好評でした。



食べる生物	
-身近な魚介類で美味しく学ぶ生命の不思議-	
3話シリーズ	
講師：秋田大学教育文化学部 石井 照久 准教授	

第1話	平成20年1月25日(金) 18:30~20:00 「ホヤ - 脊椎動物のルーツ -」	(申込者数) 11名
第2話	平成20年2月21日(木) 18:30~20:00 「シラスとハマグリ - 海洋生態系を知る -」	27名
第3話	平成20年3月14日(金) 18:30~20:00 「イカ - 背骨のない動物 -」	30名

■ 高大連携授業

高大連携授業は、高校生を対象に、学問への興味を高めたり進路について考える機会を提供する企画授業です。平成19年度には、延べ543名の生徒が、大学・短大の授業を体験しました。



前期授業開講科目

科目名／科目担当者	人数	科目名／科目担当者	人数
1 英語文化・言語・教育・コミュニケーション学入門 秋大(教) 佐々木和貴 教授	18人	12 君に伝えたい！ 美術・工芸の魅力 公立美短 渋谷 重弘 教授	15人
2 初歩のライフサイエンス 秋大(教) 石井 照久 准教授	12人	13 かたちづくる世界・パート1 公立美短 五十嵐 潤 教授	26人
3 生命科学への招待 秋大(工) 伊藤英晃 教授	12人	14 食卓をめぐる話題 聖霊短大 鈴樹 正大 教授	19人
4 アグリビジネス 県大(生) 江本 泰二 教授	7人	15 高校生のための哲学 聖霊短大 御子神隆也 准教授	14人
5 応用生物科学への招待 県大(生) 村田 純 准教授	6人	16 社会福祉の動向 日赤短大 村上 照子 教授	23人
6 生き物たちの不思議な世界に学ぶ 県大(生) 山本 好和 教授	7人	17 入門・看護と周辺分野 日赤短大 佐々木理恵子 教授	85人
7 秋田の自然と環境を科学する 県大(生) 金田 吉弘 教授	10人	18 保育専門科目A 聖園短大 安藤 節子 教授	46人
8 国際教養学への招待 教養大 勝又美智雄 教授	15人	19 ソフトウェア開発のしくみ 職能短大 徳田 孝明 講師	7人
9 暮らしと経済 ノースアジア大(経) 白川欽哉 准教授	9人	20 自動車から見たものづくり 職能短大 田山 英臣 助教授	5人
10 社会福祉ってなに? 看護福祉大 工藤 英明 助教授	8人	受講申込実人員 342人(開講中止科目に係る者を含む) 科目延べ人数 379人	
11 看護を知る 看護福祉大 上野 玲子 教授	29人		

後期授業開講科目

科目名／科目担当者	人数	科目名／科目担当者	人数
1 海外における保健医療分野の活動 秋大(医) 工藤 俊輔 教授	18人	7 かたちづくる世界・パート2 公立美短 渡邊 有一 教授	16人
2 現代文明を支える材料科学 県大(シ) 尾藤 輝夫 准教授	9人	8 健康と食生活 栄養短大 佐藤 実 教授	20人
3 国際教養学への招待 教養大 勝又美智雄 教授	8人	9 社会福祉と介護 日赤短大 土室 修 准教授	18人
4 高校生のためのビジネスエリート入門 ノースアジア大(経) 阿部 時男 教授	6人	10 保育専門科目B 聖園短大 腰山 豊 教授	20人
5 健康科学の基礎 看護福祉大 高野 隆一 教授	17人	受講申込実人員 157人(開講中止科目に係る者を含む) 科目延べ人数 164人	
6 造形表現の基礎(素描) 公立美短 渋谷 重弘 教授	18人		

〈受講者の内訳〉

● 男女別 (実人員)

	19年度(後期)	19年度(前期)	18年度(後期)	18年度(前期)	17年度(後期)	17年度(前期)	16年度(9~11月)
男性	24人 (15.3%)	65人 (19.1%)	20人 (13.2%)	63人 (18.3%)	42人 (20.9%)	33人 (9.9%)	48人 (15.5%)
女性	133人 (84.7%)	277人 (80.9%)	132人 (86.8%)	282人 (81.7%)	159人 (79.1%)	299人 (90.1%)	262人 (84.5%)
合計	157人 (100.0%)	342人 (100.0%)	152人 (100.0%)	345人 (100.0%)	201人 (100.0%)	332人 (100.0%)	310人 (100.0%)

● 地域別 (実人員)

	19年度(後期)	19年度(前期)	18年度(後期)	18年度(前期)	17年度(後期)	17年度(前期)	16年度(9~11月)
鹿角小坂地域	13人 (8.3%)	18人 (5.3%)	2人 (1.3%)	15人 (4.3%)	0人 (0.0%)	1人 (0.3%)	0人 (0.0%)
大館北秋地域	2人 (1.3%)	32人 (9.4%)	6人 (3.9%)	24人 (7.0%)	7人 (3.5%)	0人 (0.0%)	1人 (0.3%)
能代山本地域	5人 (3.2%)	6人 (1.8%)	2人 (1.3%)	23人 (6.6%)	17人 (8.5%)	13人 (3.9%)	7人 (2.3%)
秋田男鹿地域	104人 (66.2%)	213人 (62.1%)	86人 (56.6%)	191人 (55.4%)	139人 (69.1%)	238人 (71.7%)	250人 (80.6%)
本荘由利地域	9人 (5.7%)	28人 (8.2%)	22人 (14.5%)	59人 (17.1%)	28人 (13.9%)	60人 (18.1%)	34人 (11.0%)
大曲仙北地域	13人 (8.3%)	28人 (8.2%)	16人 (10.6%)	17人 (4.9%)	9人 (4.5%)	15人 (4.5%)	13人 (4.2%)
横手平鹿地域	11人 (7.0%)	15人 (4.4%)	18人 (11.8%)	4人 (1.2%)	1人 (0.5%)	5人 (1.5%)	5人 (1.6%)
湯沢雄勝地域	0人 (0.0%)	2人 (0.6%)	0人 (0.0%)	12人 (3.5%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)
合計	157人 (100.0%)	342人 (100.0%)	152人 (100.0%)	345人 (100.0%)	201人 (100.0%)	332人 (100.0%)	310人 (100.0%)

● 学年別 (実人員)

	19年度(後期)	19年度(前期)	18年度(後期)	18年度(前期)	17年度(後期)	17年度(前期)	16年度(9~11月)
1年生	32人 (20.4%)	46人 (13.5%)	25人 (16.5%)	36人 (10.4%)	53人 (26.4%)	44人 (13.3%)	72人 (23.2%)
2年生	73人 (46.5%)	79人 (23.0%)	52人 (34.2%)	116人 (33.6%)	95人 (47.2%)	104人 (31.3%)	126人 (40.7%)
3年生*	52人 (33.1%)	217人 (63.5%)	75人 (49.3%)	193人 (56.0%)	53人 (26.4%)	184人 (55.4%)	112人 (36.1%)
合計	157人 (100.0%)	342人 (100.0%)	152人 (100.0%)	345人 (100.0%)	201人 (100.0%)	332人 (100.0%)	310人 (100.0%)

* 3年生には定時制4年生を含む

● 参加校数

	19年度(後期)	19年度(前期)	18年度(後期)	18年度(前期)	17年度(後期)	17年度(前期)	16年度(9~11月)
校数	29校	35校	28校	38校	30校	29校	26校

■ 単位互換授業

単位互換とは、学生が他大学等の科目を履修し、単位認定を受けることができる制度です。平成19年度は、各大学で科目が提供されたほか、カレッジプラザでは集中講義で1科目を開講しました。

●単位互換制度の現状

〈前期〉 提供科目数：407科目、履修登録：7科目8名（実人員5名）

〈後期〉 提供科目数：400科目、履修登録：7科目13名（実人員8名）

カレッジプラザにおける開講

- ・「動物遺伝資源管理学」（秋田県立大学生物資源科学部 稲元民夫 教授）

集中講義、平成19年6月3日(日)～平成19年7月15日(日)、全14コマ

動物資源の管理の方法と現状の問題点を、各分野の専門家を特別講師として招へいし、解説。

(演題)・動物園における遺伝子資源の保存の現状

- ・絶滅の危機に瀕している淡水魚類の生態と保存

- ・ゲノムからみた動物の多様性

- ・東北地方におけるニホンジカの遺伝的多様性 など

●単位互換協定参加機関

秋田大学、秋田県立大学、国際教養大学、ノースアジア大学、秋田看護福祉大学、秋田公立美術工芸短期大学、秋田栄養短期大学、聖霊女子短期大学、日本赤十字秋田短期大学、聖園学園短期大学、秋田工業高等専門学校 以上11高等教育機関

■ 職員研修事業

近年、高校と大学・短大等による連携が進んでいます。大学コンソーシアムあきた高大連携授業をはじめとする相互の連携の一層の活性化を図るため、秋田県教育委員会・各公私立高校・秋田県学術国際部及び大学コンソーシアムあきたによる合同意見交換会を開催しました。

●秋田県内高校と大学・短大による連携のための合同意見交換会

〈日 時〉 平成20年2月28日(木) 13:30～15:00

〈出席者〉 43名（参加機関 31機関）

〈その他〉 会議に先立ち、事前に高校及び大学等に高大連携授業に関するアンケート調査を実施し意見交換の参考にしました。

〈意見交換会を受け、コンソーシアムあきたにおける今後の検討事項〉

- ①開講形式の柔軟化による受講促進
- ②高校側のニーズの把握
- ③県北・県南開催の促進

トピックス

退任された三浦亮前理事長（前秋田大学学長）が大学コンソーシアムあきた名誉顧問に就任されることになりました（平成20年度第1回理事会決定）。

大学コンソーシアムあきたの ホームページを活用ください

秋田の大学間連携活動を広く情報発信していくために、
ホームページを開設しております。



大学コンソーシアムあきたホームページURL

<http://www.consortium-akita.jp>

●主なコンテンツ

- ① 大学コンソーシアムあきた各種事業の情報発信
 - ・高大連携授業、社会人講座、連携公開講座などの開講情報をタイムリーに提供します
- ② カレッジプラザに関する情報発信
 - ・県内高等教育機関による連携・交流・地域貢献の活動拠点「カレッジプラザ」に関する情報を随時提供します
- ③ 各大学からのPR情報発信
 - ・県内の大学等によるPR情報（公開講座や各種トピックス）を一元的に発信します

●便利な機能

- ① ホームページからの受講申し込み
 - ・コンソーシアムが主催する各種講座については、ホームページから簡単に受講申込ができます
- ② メールマガジンによる講座情報の提供
 - ・講座情報をお知らせするメールマガジンを登録者へ随時提供します

カレッジプラザ

〒010-0001 秋田市中通2-1-51 明徳館ビル2F
カレッジプラザ内 大学コンソーシアムあきた
Tel 018(825)5455 Fax 018(836)5388

